



まるお

<道しるべ>

和をもって貴しとなし、逆らう事なきを旨とせよ。
聖徳太子（厩戸皇子）が制定した十七条の憲法の一説です。人の和を大切にし、争いをやめよとの意です

<学校教育目標>

自ら学び 自他を尊重し
心豊かでたくましい生徒の育成

<重点目標（スローガン）>

感謝+優しさ=笑顔と幸せへの道

発行：長崎市立丸尾中学校

文責：校長 川口 猛

令和8年9月8日 NO22

2学期始業式の各学年代表挨拶から

1学期は、部活動や勉強など、小学校の時とは違う生活のペースが掴めてきたことは、自分の中の確かな成長だと感じています。

しかし、その一方で頑張ったけれど目標に届かなかったことや、自分の甘さから十分にできなかったこともありました。そうした1学期の反省をしっかりと受け止め、より充実した中学校生活を送るために、私は2学期の抱負を2つ考えました。1つ目は、学校行事を成功させることです。2学期には私たち1年生にとって初めての体験となる丸尾中フェスタがあります。初めてのことばかりで何をすればよいか分からなかったり、準備の中で焦ってしまったりすることがたくさんあると思います。だからこそ、学級目標である「みんなが助け合える学級」、そして「メリハリがしっかりしている学級」という言葉を強く意識していきたいです。

楽しむときは思い切り楽しみ、真剣に取り組む場面ではしっかりと気持ちを切り替え、分からないことや困ったことがあれば互いに助け合い、クラス一丸となって成功を目指します。

さらに連合音楽会も、1年生にとっては初めての大きな行事です。丸尾中フェスタが終わってもう一度気を引き締め、「仲のよい明るい学級」という目標のもと、仲間を誘って自主練習を重ねたり、音程が難しいところを教え合ったりしながら協力していきます。

2つ目は、毎日の授業でしっかりと返事をする事です。1学期の自分を振り返ると、授業中に返事をしなかったり、その時々で波があったりしました。返事というものは、自分の意思や意欲を示す大切な態度です。また、元気にはきはきと返事することで、授業の雰囲気明るくなり、クラス全体が和やかな空気になります。これからは毎回意識

して返事をし、活がありメリハリのついたクラスづくりに貢献していきたいと思っています。

2学期は丸尾中フェスタや連合音楽会など、大きな行事が増えて忙しくなりますが、途中で諦めず何事にも根気強く取り組んでいきます。学級目標である「クラス全体と仲良くなる」「助け合える学級をつくる」「メリハリをつける」を意識し、クラスの仲間とともに成長できる最高の2学期にしたいです。

（1年代表 Yさん）

皆さん、おはようございます。今日から2学期が始まりました。長い夏休みが終わって、久しぶりに仲間と会うことができ嬉しく思います。皆さんは、この長い夏休みをどう過ごしましたか？僕は、この夏休み、8月末の大会に向けて部活動に特に力を入れました。練習はきつかったですが、仲間とお互いに「頑張れ」と声を掛け合って頑張ったおかげで、精神的にも成長できたと思います。しかし、今年の夏休みは宿題を締め切りギリギリにしたり、自学があまりできなかったりと、勉強がおろそかになってしまった部分もあります。今考えると、その原因は「まだ時間があるから大丈夫だろう」という甘えがあったように思います。もっと最初の時点で頑張るべきだったと後悔しています。そんな自分の課題を、2学期に克服できるよう頑張ります。

次に、1学期の学年の様子を振り返ると、「よく喋るより行動」という注意を受けてきました。しかし、2学期からは通用しません。なぜなら、2年生の2学期は3年生になる準備期間であり、行事も盛りだくさんだからです。丸尾中フェスタや連合音楽会、修学旅行などの行事の時に、まず喋っているのは、最高学年で学校の顔となる3年生にはなれないと思うからです。そこで2学期には以下のことに取り組み、まず行動を達成したいと思っています。

- 1.授業中は目当てに沿った発言をする。
- 2.授業間の休み時間では席を立ち、友達に話しに行かず、次の時間の教科に関わらず予習や復習をすること。
- 3.給食準備では身支度を最短で済ませ、一番に取り組む行く。

この3つの取り組みに力を入れて、まず行動を定着させたいです。そして、学級目標でもある「全員が楽しいと思って登校できるクラス」に近づけるようにしていきたいです。(2年Tさん)

皆さん、おはようございます。

今日から2学期が始まります。長い夏休みが終わり、いよいよ中学校生活で最も大切な時期を迎えました。私たち3年生にとって2学期は、進路決定に向けて方向性を決定し、努力を重ねる時期であり、中学校生活の思い出をさらに深める時期です。

私はこの2学期、目標を明確にし、最後まで諦めず仲間とともに挑戦することを大切にしたいと思っています。特に受験に向けた学習では、思うように結果が出ず不安になることがあると思います。しかし、3年間ともに過ごした仲間と助け合い、毎日の積み重ねが力になると信じて、自分にできることを1つずつ進めたいと思っています。また、学校においても3年生としての自覚と責任を持って行動したいと思っています。行事や委員会活動などでは先輩方に支えていただいたように、引き続き3年生1人1人が周りへの思いやりを忘れず、後輩たちにお手本となれるような行動をとっていききたいと思っています。

3年生全体で頑張ること2学期では、丸尾中フェスタ、連合音楽会など多くの行事があります。丸尾中フェスタなどでは人数が少ないので、3年生全員がリーダーという自覚を持って取り組んでいきたいと思っています。ときには意見を出し合いながらぶつかることもあると思います。しかし、仲間と協力し1つの目標に向かって取り組むことで、クラスや学年の絆を深めていきたいと思っています。そして、何年経っても思い出せるような素晴らしい中学校の行事にしていきたいと思っています。

2学期後半には進路を決定するという大きな決断が待っています。悔いのない選択ができるよう学習に取り組めます。

1学期の学習態度は、私を含め時々ふざけることがあり、仲間の勉強の妨げになることがありました。提出物の期限を当たり前のように守らなかったりしたことがあり、悪い評価になることがありました。だから2学期は、

3年生の内容は授業での集中力を高めることで定着できるようにし、1・2年生の復習を中心に家庭学習を行い、学力アップを目指します。

3年生全員がそれぞれ目標に向かって努力し、悔いのない学校生活を送れるよう、お互いに励まし合いながら前進していきたいと思います。

私自身も1日1日を大切に、仲間とともに成長できる2学期にしたいです。(3年代表 Mさん)

数学科担当及び1年1組学級担任について

すでに、9月1日付の tetoru にて配信してお知らせをしていますが、改めて、ご連絡をいたします。

7月31日から育児休業に入りました左右木教諭の代替として、井上 直(いのうえ すなお)講師が9月1日着任をいたしました。井上講師は、非常勤講師で、数学科の授業のみ(特別支援学級の数学科も含む)担当をいたします。学級活動、学校行事、総合的な学習の時間、道徳、短学活などは担当いたしませんのでお知らせください。なお、数学科は第1学年から第3学年まで全学年担当をいたします。

また、左右木教諭の育児休業による1年1組の学級担任ですが、本校に充てられた講師は非常勤講師のため、現在在籍している職員が担当することになります。検討を重ね、中村圭介教頭が1年1組の学級担任となります。教頭職で業務量が多いことから、本人の努力はもちろんのこと、業務を校長および職員が手分けし、生徒たちの指導に滞りが出ることがなきよう対応してまいります。両名とも、ベテランの指導力がある教員です。丸尾中学校に新しいフレッシュな風が吹き、生徒たちも、これまでとはまた違った価値観や考え方と触れることで、これまでにない成長が期待できます。

井上講師は、私が滑石中学校に在勤のころ、一緒に働いた先輩です。退職をする前は、学年主任等を歴任し、生徒との信頼関係づくりも巧みに行っていくすばらしい先生です。

中村教頭は、私が、長与中学校に在勤しているときに一緒にでした。当時から業務の処理も早く、何より生徒たちのためにという気持ちが強く、貴重な時間を生徒たちと触れ合いに使う大変愛情あふれる教員です。保護者の皆様、ご安心していただけるものと信じています。よろしく願いいたします。